

～道徳「きっとできる」～ 2016. 12. 19 (3年2組学級通信)

頑張る姿がかかやいています！

先週の水曜日の五時間目に道徳の授業を行いました。「きっとできる」という、高橋尚子さんについての資料を読み、自分でやろうと決めた目標に向かって諦めずに努力し続けることの大切さについて考えました。

この日の道徳はいつもと違い、たくさんの先生方に授業の様子を見てもらいながらの授業だったため、子ども達も少し緊張している様子でしたが、いつもと変わらず一生懸命考え、発表してくれました。

授業の最後には、今までの自分を振り返ってみたり、これから少しずつ頑張りたいことなどそれぞれ考えることが出来ました。



子ども達のふり返りより

○わたしは、逆上がりが苦手だから、小さな目標を立てて少しずつがんばっていきたいとおもいました。これからできるように頑張っていきたいです。そして、もっと大技にも挑戦したいです。

○今日の授業で、人生に目標を立てて、少しずつ少しずつがんばっていきなと思いました。

○わたしはがんばったら出来るようになることを学習して分かったので、次からはあきらめずにやりとげたいです。

○今まで、少しずつ目標を立ててがんばったことはないけど「きっとできる」を勉強して、これからは逆上がりやいろんなことに目標を立ててがんばろうと思いました。

○わたしは鉄ぼうをがんばりたいです。理由は、もっともっと自分が知らない技もやってみたいからです。わたしは今日の勉強をふりかえって、いろいろな努力を積み重ねることで目標にたどりつくことがわかりました。

○ぼくは、算数が得意だから算数でお姉ちゃんをこえたいと思いました。そのために一段一段のぼっていきなと思いました。